



□ 発行 芳賀町工業団地連絡協議会

□ 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台 98

□ TEL 028(677)5033

□ <http://www.hokoren.com>

□ E-Mail : information@hokoren.com

□ 編集責任者 渡辺 信夫

■ 町長との意見交換会開催

町長と芳工連との意見交換会を7月29日、管理センターにおいて開催しました。

今回は新型コロナウイルス感染防止を図るため、芳賀町から見目町長、古谷副町長、古塚教育長ほか部課長など12名のご出席をいただき、芳工連からも細岡会長ほか役員10名の出席で行われました。

細岡会長は「常日頃から、会員企業から寄せられた各種の要望については、芳工連事務局から町の担当課様へご相談申し上げ、適切な御対応をいただいているところです。芳賀町の誠意ある迅速なご対応に、会員企業を代表し厚くお礼を申し上げたいと思います。



さて、今年は新型コロナウイルス対応で始まった年でした。行政の皆様もその対応にご尽力されている事と存じます。そして、これまではいつやってくるか分からない災害に対して企業の事業活動の継続を図る「BCP」の整備のお手伝いを部会講習で行ってまいりましたが、感染症についても管理項目に入れる必要が出てきたと存じます。新型コロナウイルスに関する感染症対応、毎年のように発生する自然災害、交通事故対策、また本格化するLRT 関連工事の交通渋滞対策、どれも工業団地に立地するすべての企業の関心事です。こうした中、芳工連の各部会とも積極的な活動ができない状況ではありますが、町商工会が主体で行っています「マスク協賛運動」に多くの会員企業から賛同をいただき、既に5,100枚のマスクをお届けし、先日芳賀赤十字病院に寄贈されたとの新聞記事を拝見しました。今後とも協力をしてまいりたいと思います。

芳工連は、地域社会や経済の安定性の確保とともに行政や地域との連携を強め安全・安心を向上するよう努める事に変わりはありません。そういった観点からも本意見交換会は有意義であると思います。本日は、町長さんから今年度の芳賀町町政運営方針に関する情報のご提供をいただきます。そして、芳工連からは会員企業から寄せられました4項目の質問・要望を提出させていただきます。芳賀町のご支援を賜りまして、立地する企業の安定した成長と工業団地全体の安全・安心の向上が図られるよう、よろしくお願いいたします。」などと挨拶しました。

見目町長は「本日は、町と芳工連との意見交換会ご苦労様です。現在、世界中で新型コロナウイルス感染対策に追われ、特に地方自治体は対処に頭を痛めています。芳賀町は人口15,000人ですが、工業団地には30,000人近くが働いておりますので、気を付けていきたいと思っています。

さて、芳賀町は宇都宮市とのLRT事業、工業団地を拡大・拡充して財政基盤の更なる充実を図るため県企業局による芳賀第2工業団地の造成、さらには住む所としての祖陽ヶ丘住宅団地造成が

順調に進み 124 区画中 61%が契約できました。

今後、宇都宮市の東隣の芳賀町は大きく発展するものと思っています。工業団地からの財源のおかげで子どもから高齢者までの福祉サービスの充実により、平成 28 年から転出者より転入者が多くなっている状況です。

芳賀町はもともと農業の町ですが、田園と工業団地が連携した行政運営をしてまいります。今後とも細岡会長を中心に芳工連の皆様と様々な協議をしながら、お互いが伸びるようにしてまいります」などと挨拶されました。



■ 町政運営方針

令和 2 年度町政運営方針について映像により説明があり、そのうち工業団地に関する項目は次のようなものでした。

LRT 事業については事業用地の取得、道路改良工事、地盤改良工事などの継続実施、芳賀第 2 工業団地については造成工事に着手し、優良企業誘致 PR に力をいれていくと説明がありました。

■ 町への質問・要望に対する回答は次のとおりです。

表題	質問・要望及び回答
1 LRT 事業 について	<p>【要望】 (1) 工業団地管理センター付近に予定されていますトランジットセンターの具体的な場所、整備計画等をご提示ください。</p> <p>【回答】 トランジットセンターについては、(仮称)管理センター前停留場周辺の土地利用状況や交通特性を踏まえ、県道南側適地に整備を検討しているところであります。その整備にあたっては、<u>既存の「芳賀町バスターミナル」の機能を最大限活用するとともに、管理センター敷地の一部活用も検討し、乗り継ぎに必要な機能である駐車場や駐輪場、路線バスやタクシーの乗降場、さらには、デマンド交通や送迎用の停車スペースの整備を検討しているところであります。具体的な整備箇所や機能・規模については、今年度内を目途に決定する予定です。</u> 《整備方針(案)》 ① バスとの結節 芳賀・茂木方面からの広域バスやデマンド交通の乗り入れを見込み 3 バース程度を配置する。 ② タクシーとの結節 乗車・降車各 1 台ずつ配置する。 ③ 自動車との結節 芳賀方面からの利用を見込み、50 台～70 台程度のパーク&ライド駐車場を整備するとともに、送迎用の一般車乗降場、一時駐車場を配置する。 ④ 自転車との結節 駐輪場を 20 台～30 台程度確保する。</p> <p>【要望】 (2) 新型コロナウイルス感染症により、LRT 工事の進捗に影響は出ていないか、また来年度以降の予算の確保も懸念されますが、計画どおり開通するのでしょうか。</p>

	<p>【回答】 現時点では、新型コロナウイルス感染症による工事進捗への影響は生じていません。しかしながら、今後、工事資材の納入遅延などによる工事への影響が懸念されることから、関係業界の動向を注視するとともに、必要に応じて代替品の導入を検討するなど、柔軟な対応に努めながら、開業に向けて着実に整備を進めていきます。</p> <p>【要望】 (3) 新型コロナウイルス感染防止を図るための空気循環、フィルター等を装備した車両が望まれますが、3密防止を図るための方策をどのように検討されているのでしょうか。</p> <p>【回答】 LRT車両には、空調・換気設備を設けており、車内の空気が入替可能となっています。今後、開業に向けては、社会情勢などを踏まえたうえで、混雑回避の呼びかけや密接を避ける座席位置の設定、手すり・つり革の消毒など、他の鉄軌道事業者の取組を参考にしながら、必要な対策について宇都宮市や宇都宮ライトレール(株)と連携し、検討を進めます。</p>
<p>2 工業団地内歩道部分の街路樹及び街路樹伐採後の切り株の除去計画について</p>	<p>【要望】 大木となった歩道部分の街路樹の伐採が計画的に進められており感謝申し上げますとともに、街路樹の折れた枝の除去等につきましても速やかな対応をしていただき重ねて感謝申し上げます。 引き続き、街路樹の計画的伐採をお願いするとともに、伐採後の切り株が残っているところの除去と植栽柵周辺の凹凸の解消も併せてお願いいたします。</p> <p>【回答】 平成29年度からトチノキ、カシノキ、ケヤキの伐採を進めています。トチノキ、カシノキは伐採が完了しており、ケヤキについても交通阻害になっているものや生育状況の良くないものから伐採を行っています。 今年度は芳賀工業団地幹線1号線、川田工業・三菱UFJ信託銀行付近のケヤキを中心に伐採と伐根・舗装を順次進めます。</p> 
<p>3 町道三日市・工業団地線</p>	<p>【要望】 町道三日市・工業団地線（旧県道宇都宮茂木線）の芳賀工業団地及び工業団地西交差点の信号機は感應式ですが、検知してから信号が変わるまでの時間が長く、特に深夜においては通行車も少ないことから信号の時間調整をお願いします。</p>

<p>交差点信号機の時間調整について</p>	<p>【回答】</p> <p>①と②については、LRTの開通とあわせて北側バイパスとの交通環境を連携させるため、県警本部の交通管制センターで改善の準備を進めています。</p> <p>③については、改善を検討しています。</p> 
<p>4 三日市交差点信号機に右折矢印の設置について</p>	<p>【要望】</p> <p>昨年お願いした件（三日市交差点において、県道宇都宮・茂木線に右折で進入する際の信号機に右折矢印の設置要望）ですが、その後の真岡警察署の対応状況はいかがでしょうか。</p> <p>【回答】</p> <p>町では、令和元年8月16日付で真岡警察署長宛てに要望書を提出いたしました。警察では、県内の信号機設置にあたり優先順位をつけて対応していますが、該当箇所につきましては、「早急な設置が難しいが引き続き検討対象としたい」との回答を得ています。今年度も要望書を提出いたします。</p> 

<質疑応答> 1-①について、遠藤理事（株）オートテックジャパン）が、以下の質問をしました。

Q：現在、管理センターのテナント棟を利用中のため、ここがトランジットセンターになると新たな場所を探すのに時間的都合もあるため、場所・日程を分かる範囲で教えてほしい。

A：（赤澤部長）管理センターの一部活用につきましては、現在トランジットセンターとして必要となる機能・規模を検討中ですが、テナント棟部分の活用を考えています。今年度中に構想を固めたいので、状況をみながら芳工連の皆様と相談していきたいのでよろしくお願いいたします。

■ 栃木県県土整備部長に要望書提出

細岡会長、富永副会長、鈴木副会長とともに事務局長渡辺が7月29日、熊倉一臣県土整備部長に交通渋滞対策に係る道路整備の促進について要望書を提出しました。

細岡会長は「かねてからお願いしてきました宇都宮向田線の大塚工区、平出・板戸工区や宇都宮・高根沢バイパスの整備につきましては、2年前倒して完成していただき、心から感謝申し上げます。芳工連としましては、今後とも万全の交通渋滞対策をお願いしたく要望書を提出させていただきます。3項目のうち2項目は従来からのもので、特に板戸大橋の4車線化につきましては、従業員数の増加や今後芳賀第2工業団地の分譲がされることから、ぜひご検討をお願いします」などと挨拶しました。



熊倉県土整備部長は「会長の挨拶にあった道路整備は、皆様のご要望もありLRT整備の関係から2年前倒して重点的に実施させていただいたところです。昨今は、AI、5Gなどの技術進歩に伴い、道路行政の方向が変わってきました。交通量の把握もビッグデータを活用し、また重要な施策として特に自動運転への取組があり、ホンダをはじめ最先端企業が集積している地域ですので、今後ともお世話になると思いますので引き続きよろしく申し上げます」などと挨拶しました。

提出した3項目の要望と県からの回答は次のとおりです。

1 主要地方道宇都宮・向田線(宇都宮テクノ街道)の4車線化について

現在、鬼怒川右岸の4車線化工事が進んでおり、完成すれば板戸大橋を除き4車線となりますが、板戸大橋が2車線のため通勤時の橋手前での交通渋滞は解消されません。

また、今後芳賀第2工業団地の造成・分譲も予定されていることから、更に従業員数、通行車両数の増加が見込まれます。

このため、交通渋滞の根本的な対策として、板戸大橋の早期4車線化に向けた調査、計画を推進されるようお願いいたします。

【県の回答概要】

テクノ街道は7月13日(月)に新4号国道から辰街道までの1.5kmが4車線化に、年度内に板戸大橋までの4車線化の工事を実施。メインの板戸大橋の4車線化には多額の事業費を何年かにわたり要することから、県としては国道408号バイパス整備を優先したい。縦軸の整備状況を見ながら、関係者との協議や調査を進めていきたいと考えています。

2 県道石末真岡線の廻り谷地区の道路新設の促進について

本路線は、既に一部で工事が実施されていますが、今後芳賀第2工業団地の造成・分譲が予定されていますので、本道路工事について早期の完成をお願いいたします。

【県の回答概要】

平成25年度から事業を開始し、今年度内に用地取得できそうなので、令和3年度末には供用開始したい。芳賀第2工業団地の分譲前には完成予定です。

3 宇都宮高根沢バイパスの整備について

現在、国道408号宇都宮高根沢バイパスの整備を進めていただいております。令和元年5月には、野高谷町交差点からテクノ街道との交差点付近までの区間が開通し、鬼怒川左岸地域の芳賀・高根沢工業団地、芳賀工業団地及び清原工業団地の連携が一層強化されました。

その一方で、野高谷町交差点をはじめ、主要な交差点では引き続き渋滞が発生しているため、主要な交差点の立体交差化と早期の全線4車線の供用についてお願いいたします。

【県の回答概要】

令和元年5月に野高谷町交差点からテクノ街道まで開通し、鷺ノ谷交差点までは暫定2車線で供用しており、引き続き4車線化と立体化工事に入っているところです。現在、野高谷町交差点は立体化に向けて橋台が建っており、野高谷町交差点からテクノ街道までの4車線化と野高谷町交差点の立体化は令和5年度供用開始を目標に進めています。鷺ノ谷交差点から国道4号については、鉄道を越えることから現在JRとの協議などを進めており、できるだけ早く供用できるよう頑張っています。

令和2年度 要望箇所案内図

要望1) 宇都宮テクノ街道完全4車線化(板戸大橋)

要望2) 石末真岡線
廻り谷地区の整備促進



要望3) 宇都宮高根沢バイパスの整備促進

■ 交通事故防止運動を実施

交通防犯部会では、7月11日から20日までの10日間実施された「夏の交通事故防止運動」の期間中、会社出入口付近に交通安全のぼり旗掲出や社用車への交通安全啓発マグネットステッカー貼付のご協力を会員企業の皆様にお願ひし、芳工連を挙げて交通事故防止運動を展開しました。

■ 第2回クリーン作戦

環境整備部会では、工業団地内の道路等に散乱したゴミなどを拾い集める清掃活動への協力をお願いしています。7月21日第2回クリーン作戦（第1回は中止）を60社240名の参加協力のもと工業団地全域の清掃活動を実施いただきました。ポイ捨てゴミや道路側溝のグレーチングを塞いでいる落葉の除去に汗をながしていただきました。

今回も多くの社員さんの参加についてご配慮いただきました立地企業様に感謝を申し上げます。

次回の第3回クリーン作戦は10月22日（木）に予定していますので、ご協力くださるようよろしくお願いいたします。



■ 4部会合同正副部会長会議を開催

7月22日4部会合同の正副部会長会議を開催しました。新型コロナウイルス感染者が再度増えている中、各部会の活動についてアンケートの結果を踏まえながら協議しました。アンケートには47社から回答（回答率58.8%）がありました。その結果、全体研修会、優良企業視察研修会、ゴルフ大会、ボウリング大会、健康づくり研修会、危険予知訓練は中止にすることで決定しました。

普通救命講習会は下期に2回の開催、若手・初級管理者研修会は会員企業に再度意向を確認のうえ開催、安全活動事例発表会はリモート参加も可能として開催、交通安全講習会、安全運転講習会は3密対策を講じて開催、また4部会合同の情報交換会は屋外でのバーベキューを開催することになりました。開催日は、今後部会ごとに決定し、お知らせしてまいります。

なお、事業未実施による予算の執行残については、今後のリモート会議に対応するための機材の整備などを役員会で検討していただくよう要望することになりました。

<アンケート結果>

No	事業項目	事業例	賛成率
1	総務企画部会研修会	若手・初級管理者・全体研修会	21.3%
2	環境整備部会事業	クリーン作戦	78.7%
3	安全衛生部会研修会	健康づくり・安全活動・危険予知訓練	26.6%
4	安全衛生部会講習会	普通救命	30.9%
5	交通防犯部会講習会	交通安全・安全運転	33.0%
6	総務企画部会事業	ゴルフ・ボウリング	21.3%
7	懇親会	4部会情報交換会	31.9%
8	安全衛生・環境整備部会	合同優良企業視察研修会	25.5%



■ お知らせ

◆ はがまるくんプレミアム商品券の発行

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済を守るため、消費者の町内での消費喚起と町内事業者の事業継続を支える商品券を芳賀町が発行します。

*購入できる方：町内在住者、町内事業所勤務者

*商品券の内訳：共通券（大型店・小売店）5,000円分 } 合わせて14,000円分を
 一般分（小売店のみ） 9,000円分 } 10,000円で購入
 ※プレミアム率40%（但し1人2セット(20,000円)まで。7,000セットを用意）

*販売方法：新型コロナウイルス感染症対策のため、はがきでの事前申込みによる販売
 【9月上旬申込受付、10月上旬販売予定】

※申込みが販売予定数を越えた場合は、抽選を行います。

→詳しくは、新聞折込チラシまたは広報はが9月号をご覧ください。

◆ マスク協賛運動への賛同状況

町商工会が主体で行うマスク協賛運動に、多くの会員企業様からご賛同をいただいています。

7月31日現在22社6,139枚、内5,100枚を町商工会へ、40枚（布マスク）を芳賀町社会福祉協議会へ、999枚は保管中です。受付は継続中です！

◆ 工業団地管理センター臨時休館について

8月13日（木）及び14日（金）の2日間、工業団地管理センターを臨時休館とさせていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

◆ 芳工連日誌 ◆

【7月の実績】

- 11日～20日 夏の交通事故防止運動
- 14日 芳賀町民祭担当者会議
- 21日 第2回クリーン作戦
- 22日 資源ごみ回収日
- 22日 4部会合同正副部会長会議
- 29日 芳賀町民祭開催検討委員会
- 29日 町長との意見交換会
- 29日 県土整備部長に要望書提出

【8月の予定】

- 4日 芳賀町民祭開催委員会
- 7日 鬼怒工業用水協議会
- 13日～14日 管理センター臨時休館日
- 19日 総務企画部会
- 20日 交通防犯部会
- 25日 安全衛生部会
- 26日 資源ごみ回収日



芳賀町総合情報館

令和2年 8月1日(土)～10月18日(日)

【観覧時間】 10:00～17:00
 【休館日】 月曜日(月曜日が祝日の場合は開館し翌日休館)
 8/28、9/1～9/4、9/30は休館となります
 【観覧料】 無料
 【場所】 〒321-3307 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井南1-1-1
 ☎028-677-2525

写真上から
 観覧料支払い時、観覧料二次受付、観覧料支払い時
 観覧料支払い時
 観覧料支払い時、観覧料二次受付、観覧料支払い時
 観覧料支払い時、観覧料二次受付、観覧料支払い時
 観覧料支払い時、観覧料二次受付、観覧料支払い時

新型コロナウイルス感染症対策のため、次のことについてご協力をお願いします。
 ・新型コロナウイルス感染症の状況により休館とさせていただきます。
 ・観覧料のみ観覧される方は、入館時検温の記入をお願いします。
 ・マスクを着用してください。
 ・立席以上の発言、携帯電話などの体調不良の方は入館できません。
 ・入口で手洗いの消毒をお願いします。
 ・20分以内の滞在を心がけてください。
 ・観覧人数によっては、入館を制限する場合があります。



「新しい生活様式」に倣って 家呑みの楽しみ

今宵は家呑み
 この恵利で
 くい呑みはどれにするか
 ちよつと迷うなあ…
 家呑みも
 結構 楽しいものだ

新型コロナウイルス感染症対策のため、次のことについてご協力をお願いします。